

中央公民館だより

そろそろながと



発行 | 長門市中央公民館運営協議会 広報担当
TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648
E-mail | chuo.kominkan@city.nagato.lg.jp

中央公民館広報紙
No.179



長門のよさ再発見

まちを飛び出し、
青海島観光汽船で

通地区へ！

その土地ならではの
歴史・文化に触れる
ことができました。



伝えたい「ふるさと深川」シリーズ 135

深川小学校の歴史 その四 戦後

昭和二十年（一九四五）八月十五日に戦争が終わり、九月二日に海外引揚公式船が仙崎港に入港しました。その後一年余りの内に四十一万人の人が仙崎港に上陸し、長門市駅（当時の名前は正明市駅）から全国へ帰って行きました。

この混乱の中、深川国民学校も引揚者の宿泊施設の役割を果たしました。記録では、昭和二十一年（一九四六）三月から八月までの半年間で、八千五百人もの人が宿泊したようです。

昭和二十二年（一九四七）四月一日に深川小学校と改称しました。昭和二十九年（一九五四）十二月二十四日、火事により第三校舎第四校舎を全焼しました。深川小学校は長い歴史の中で何度か火災に遭い、古い記録などは残っていませんが、残っているものもあります。



嶋田義夫先生によって書かれた衝立

小学校の正面玄関に置いてある鐘は、「上利恭助 寄附」とあり、第十八代校長の上利恭助先生が寄付されたものであることが分かります。学校では、始業の鐘として使われていました。上利先生の在任期間は、大正十五年（一九二六）六月から昭和四年（一九二九）三月ですが、鐘がいつ寄付されたのかを記したものを確認することができませんでした。ご存知の方がおられましたら文化財保護室までお知らせください。

衝立（ついで）は昭和二十五年（一九五〇）三月卒業生と記されています。表「三気」は第二十四代校長の嶋田義夫先生が書かれたもので、裏には「進取不撓」と書かれています。



上利恭助寄附と書かれた鐘（右は鐘の部分拡大したもの）

わが家の宝子



柳谷 一花 さん(3歳)

2人のお兄ちゃん大好きな我が家のおてんば娘。パズルと絵本が大好きです。元気に成長してほしいです！

今月のうた

山茶花クラブ

- 遡上する鮎の背負ひし幸不幸 中野 良彦
- 交差点絵柄人柄白日傘 佐賀 勝代
- 山風の抜ける座敷や鮎の宿 長谷川典子

長門短歌会

- 母逝きし事を告げずに水無月の父は気づいていたのだろうか 前田 由美
- 鎌立てて畑に佇み「瑞風」の勇姿見送る老はひとり 鹿嶋 誠
- 月一度公民館に集いての三十一文字の頭の体操 吉富 成子

深川地区の人口

世帯数	5,999 (+3)
男性	5,728 (-18)
女性	6,645 (+13)
計	12,373 (-5)
(R4年6月1日現在)	

中央公民館7月の行事予定



- 2(土) 子どもクラブ
- 9(土) 深川地区ボウリング大会
- 9(土)・23(土) わくわく土曜塾
- 13(水)・27(水) 親子でJミック
- 16(土) キッズエクササイズ(3B 体操)
- 27(水) 深川地区グラウンド・ゴルフ大会
- 26(火)・29(金)・30(土) 夏休みおたすけ講座

編集後記

▼6月のわくわく土曜塾では、仙崎から観光船に乗って通まで行きました。自分が子どものときにもこんな体験しなかったなあと少しうらやましい気持ちです。▼学校や家庭では体験できない楽しいプログラムを提供できる中央公民館であり続けたいと思っています。

江原市長をお招きして 〜第1回 長明塾〜

5月23日(月)、今年度の第1回長明塾が開催されました。江原市長さんによる「困難を乗り越えよう 活力ある未来を切り拓く」当初予算の主な事業の説明では、成長の種をまき、「市民目線」「生活基盤の充実」「地域経済の活性化」の3つの重点施策による「住みたい、住み続けたい、魅力的なまち」の創設にむけての取組が紹介されました。



持っている人も今からの人も スマホ教室参加者募集!

「スマートフォンを買ったけど使い方がわからない」、「もっと使いこなしたい」などの疑問や要望に添えるため、スマホ教室を開催します。

■日時 8月3日(水)14時〜16時

以降11月まで毎回内容を変えて、毎月第3水曜日の同時刻に開催します

■内容 カメラの使い方などの基本操作

■場所 物産観光センター2階会議室

■対象 市内にお住まいの65歳以上の方

■講師 携帯電話事業者 ■参加費 無料

■申込 中央公民館へ電話にてお申込みください。

深川友愛学級が開講しました

5月31日(火)、今年度の深川友愛学級が開講しました。昨年度はコロナ禍の影響で1回のみの実施でみなさん心待ちにされていたようです。

第1回目は、板持で整体サロントコロを開設している理学療法士の河本直美さんを講師に「転ぶ? 転ばない! それが大変!」をテーマに様々な体操・運動を行いました。

「どの方も想像以上に動きがよくて驚いています。」と河本さん。

自分の体を自分でコントロールできる健康な状態を長く保つための運動メニューを紹介されました。次回は、6月28日(火)、防災講座「備えて安心! 『在宅避難』のススメ」です。

友愛学級への新規加入については、随時受け付けています。お気軽に中央公民館までお問い合わせください。

(☎23-1181)



講師の河本直美さん



長門市スポーツ協会功労賞受賞 深川スポーツ振興会 伊藤前会長

この度、長門市スポーツ協会の功労賞を深川スポーツ振興会前会長の伊藤明生さん(藤中区)が受賞されました。

伊藤さんは、長門市バレーボール協会役員としてバレーボールにも携わりながら、37年の多岐にわたる深川スポーツ振興会の役員として、その間2期10年、会長として深川地区のスポーツ振興の推進に尽力されました。また、26年間務めている長門市スポーツ推進委員を現在も続けられ、スポーツの普及発展に大きく貢献された功績を讃えられました。「スポーツが好きで長年スポーツに関わる活動をしてきて、今回このような賞をいただき大変嬉しく励みになります。いつも周りの方々にかけていただけたおかげだと思っております。皆さんに感謝して話されていました。」



【略歴(スポーツ関係)】

昭和59年〜平成2年
平成2年〜平成14年
平成14年〜平成23年
平成23年〜令和3年
平成7年〜現在

深川体育協会 理事
深川体育協会 理事長
深川体育協会 副会長
深川スポーツ振興会 会長
長門市体育指導委員
現 長門市スポーツ推進委員

【受賞歴】

平成28年度長門市表彰(教育功労賞)

生涯楽しめる趣味に出会おう
 ～子どもクラブ開講～

6月4日(土)、今年度最初の子どもクラブが行われました。6月は「囲碁将棋」「はじめての料理」「華道」からだを動かそう」「百人一首」の5講座が活動しました。「華道クラブ」は公民館1階ロビーに生けた花を展示し、来館者の皆さんから「綺麗ね!」「子どもが生けたの?」「上手ね!」という声が寄せられました。



▲はじめての料理



▲華道



▲百人一首



▲囲碁将棋



▲からだを動かそう

わくわく土曜塾
 ～観光船で通地区へ行こう～

6月11日(土)は、わくわく土曜塾で「観光船で通地区へ行こう」を実施しました。長門市観光コンベンション協会や青海島観光汽船、くじら資料館、通ガイド会等のご協力をいただきました。塾生の中には、観光船に乗ったり通地区を訪れたりするのが初めての子もいました。鯨墓や段の波止場、くじら資料館を歩いて巡りました。塾生は、鯨の描かれたマンホールのふたの数を数えたり、通小学校が海で遠泳大会をするのと知って驚いたりする様子もありました。子どもたちにとって、長門の文化や歴史にふれる貴重な小旅行となりました。



▲鯨の生態や捕鯨の歴史を学んだ



▲みんなが楽しみにしていた観光船



▲家の目の前まで海が迫る段の波止場

ながとの未来を担う子どもたちのためのしくみ
 ～地域協育ネット～

「地域協育ネット」とは

未来を担う子どもたちの豊かな成長を支えるために、地域総がかりで子どもたちの育ちや学びを支援する仕組みのことです。

子どもたちは、地域の方々との豊かなつながりと活動を共にする中で、地域の出来事を広く知ることができ一層興味も湧くでしょう。

子どもたちが学校内だけでなく、地域の伝統行事やイベントの担い手としても参加する取組を、学校と連携・協働して進めていくことがとても大切になります。

本市では、地域と学校をつなぐコーディネーター役を各公民館が担っています。

5月25日(水)、深川小学校5年生80名が、総合的な学習で「農業」について学習。地元、山下さんの田んぼに出向き、田植えを見学。児童からの様々な質問にも、山下さんが丁寧に答えていました。



田植え見学:巧みに田植え機を操る山下さん。

